

## 8月19日キッズリーダー講習会 in 鹿嶋

8月19日に鹿嶋市の鹿嶋アントラージュクラブハウスにてキッズリーダー講習会（U-6）を、鹿嶋市の幼稚園・保育所の先生方を対象に実施致しました。このキッズリーダー講習会はキッズに関わる高校生以上を対象に行う講習会で、2016年度も400名近くの方が茨城県で受講し、今回は16名の方に受講して頂きました。講習会では講義（90分）と実技（90分）を行いました。

講義は約90分で行い、「アイスブレイク」として他己紹介（パートナーを周りに紹介する）を行い受講者同士の緊張をほぐしながらスタートしました。その後もグループディスカッションなどを取り入れながら、『子どもの発育発達（脳の可塑性）』『スキャモンの発達曲線』などを通じて、年代によって取得しやすい能力の違いを説明しました。『子ども達のサッカー』では年齢に応じたサッカーの特徴がみられること、『子ども達への接し方』では親や指導者としての自立させるための関わり方なども伝えさせて頂きました。特に幼稚園・保育所の先生方が対象ということで日本サッカー協会のキッズへの取り組みや考え方の部分をお伝えしながらも現場でのキッズ年代の特徴をお聞きしながら講義をすすめました。



その後、実技では受講者の方に『からだを動かす楽しさ・喜び』を感じて頂くことと『様々な動きを体験する』を目的に4つの系(鬼ごっこ系・ボールフィーリング系・動き作り系・ゲーム)を組み合わせながらメニューを作成いたしました。今回は特に、普段の幼稚園・保育所で使えていただけそうな「鬼ごっこ」のバリエーションを増やしながらか実技をおこないました。

ボールフィーリングのセッションでは「1対1の2辺突破」のトレーニングを行いました。最初は手で行い、ここでも左手で配球したり、両手で配球したりと神経系を刺激するような動きを取り入れ、次に足で行い、足でボールを扱う難しさを感じてもらえたのではないかと思います。

最後は講師も混じって4対4と5対5のミニゲームを行いました。実技の最後のトレーニングで、体力的にもきつかったかなとも思いましたが、先生方はしっかりボールを追いかけていました。またゴールした時にはチームメイトでの喜びだけでなく、相手チームの先生たちも大きな拍手を送って、賞賛するなど最後まで和やかな雰囲気でお終えることができました。



実技終了後、そのまま閉講式を行い、受講者の方1人1人に修了証のグリーンカードをお渡しし、全員で集合写真を撮影し講習会は終了しました。



## 参加者コメント

- ・保育で日々気をつけていることが、コーチの皆さんが気をつけていることと似ていて、子供に接する者として同じ思いでできることが大切だと感じました。
- ・保育の場でしか子供と関わる方と勉強する機会がなかったので、サッカーのコーチから教えてもらい、スポーツの視点で子供との関わり、褒め方など勉強になりました。
- ・自分の知識だけでは子供たちに伝えることが難しいと思っていたサッカーやボール遊びが、今回講習会を受けたことで今までと違った形で伝えていけるような気がします。
- ・実際にゲームをやりながらやる気の引き出し方、ルールの伝え方等を楽しみながら学ぶことができました。子供たちに伝える時も楽しむことを重視して様々な遊びを伝えていきたいです。
- ・アイスブレイクや話をするときの立ち位置、進め方など、子供たちが集中したり、楽しめるような方法を知ることができて良い時間になりました。

講師 堀之内寛（茨城県キッズ委員会／JFA公認キッズリーダーインストラクター）

今回、鹿嶋市の保育所・幼稚園の先生方を対象に実施させていただきましたので、講義では先生方の教育現場での感想などもお聞きしながら、また、実技では実際に現場で実施できそうな「鬼ごっこ」などのメニューを多く取り入れながら進めました。講義でも積極的に発言いただき、私ども講師陣にとっても参考になるお話をいただいたり、また実技でも（当日は少し蒸し暑かったのですが）最初から最後まで一生懸命取り組んでいただきました。今回開催のきっかけは以前にこの講習を受講いただいた先生から、ぜひ他の先生方にも開催できないかとの相談からでした。今回受講いただいた先生の感想でも「また実施して欲しい」「他の先生方にも伝えたい」などご意見いただきました。今後も実際に受講いただいた方からのネットワークが広がり、このキッズリーダー講習会が展開できれば幸いです。今回ご参加いただきました先生方、またスケジュール調整いただきました関係者のみなさま、ありがとうございました。